

オオヅル

英名 : Sarus Crane

学名 : *Grus antigone*



- 【特徴】 全長：約 180 cm 体重：7.0 kg～13.0 kg 翼開長：220～280 cm
飛行できる鳥の中で一番大きい。頭部と喉から首の後ろにかけては赤い皮膚が裸出して、首はまばらに黒い羽毛が生えている。
- 【生息地】 インドではヒトと共存している。灌漑用の水路、村の貯水池、浅い沼地を使う。乾季にはメコン川のデルタ地帯の浅い湿地、乾いたスゲの低湿地、米畑や湿った装置を使う。
- 【食】 雑食性。スゲ・湿地の植物、高地のマメ類、米などの穀物の落穂、さらにカタツムリ、バッタや昆虫、魚、カエル、ヘビ及び他の小動物を食べる。
- 【繁殖】 生息域の雨季に関連して営巣する。インドでは5月と6月を除いて一年中繁殖するが、7～9月がピークである。東南アジアでは6～10月のモンスーン期、オーストラリア北部では1～3月の雨季に繁殖する。通常2個の卵を産み、時には3個産む事もある。31～34日で孵化し、飛べるようになるまでは85～100日。性成熟期までは2～3年。